

リーディングプロジェクト

基本計画全体をリードし、計画期間中、先導的・戦略的に取り組む「リーディングプロジェクト(以下「プロジェクト」という。)」を位置付けます。

ア プロジェクトの目的

子どもたちは、地域に欠かせない存在であり、未来のまちづくりの主役です。

子どもたち自身が成長し、幸福になることは、まち全体の活力を生み出し、まち全体の持続的な発展にも寄与し、ひいては、大人も自分らしく豊かに生きることができる社会につながります。

鎌倉の子どもたちが成長し、幸福になり、鎌倉の持続的な発展につながっていくよう、「こどもまんなか社会」の実現を目指している本市として、子どもたちが鎌倉への思い・地域への想いを育み、深め、そして、未来のまちづくりの主役として、自分らしく、かつ、自発的にまちづくりに関わりたいと思う、こうした想いを大事にしなければなりません。

そこで、本市に対する子どもたちの想いを踏まえながら、まちづくりの基本方針である「個々の力・地域の力を発揮する共創社会の実現」に向けた先導的・戦略的取組として、こどもを軸とした必要な事業に取り組むことで、鎌倉で育つ子どもたちが喜びや誇りを持つことができる環境を整備するプロジェクト＝「**こどもたちと紡ぐミライの鎌倉プロジェクト**」に取り組み、まち全体の活力を生み出し、まち全体の持続的な発展につなげます。

① プロジェクトの取組

こどもたちに関する取組は、「2-2 こども・若者」「2-4 教育」等で整理していますが、特に、鎌倉で育つこどもたちが、鎌倉で生まれ、育ち、生活することに喜びや誇りを持つためには、こどもたちが安心感や高揚感を抱けることが大切です。そして、ここから高まる自己肯定感や達成感が、全体的な幸福感にもつながります。

安心感には、こどもたちやその周囲の人たち、そして、双方の人間関係・コミュニケーションがより深まり、豊かになることが重要であり、これに向け、こどもたちの多様性が尊重され、安心できている環境が必要です。また、高揚感には、好奇心旺盛なこどもたちが奮い立ち、新たな挑戦に対して積極的になれることが重要であり、これに向け、こどもたちが自身の未来に対してワクワクし、期待に胸を膨らませることができている環境が必要です。

そこで、次のとおり、プロジェクトの取組について示します。

